# 表面科学技術研究会 2027
## ペロブスカイト型太陽電池の材料研究・実用化の最前線

**主　催**：　一般社団法人　表面技術協会　関西支部、公益社団法人　日本表面真空学会　関西支部

**協　賛**：　応用物理学会、応用物理学会関西支部、化学工学会、高分子学会、電気化学会、電気化学会関西支部、日本機械学会、日本材料科学会、日本太陽エネルギー学会、日本物理学会、日本油化学会、触媒学会、精密工学会、腐食防食学会、日本トライボロジー学会、日本金属学会、日本材料学会関西支部、日本化学会、日本分析化学会、日本セラミックス協会、光化学協会、光触媒工業会、大阪府技術協会、大阪工研協会、電気鍍金研究会（予定）

**日　時**：　2027 年 1 月 18 日（月）13:00 ～ 17:20

**場　所**：　地方独立行政法人　大阪産業技術研究所　森之宮センター　大講堂（大阪市）
ならびに、ZOOM によるオンライン配信

**定　員**：　会場 80 名、オンライン 100 名

**参加費**：　参加費：2,000 円（日本表面真空学会会員及び表面技術協会会員ならびに協賛団体会員）
3,000 円（上記以外の一般参加者）
学生：無料

**内　容**：　ペロブスカイト太陽電池は、高い変換効率を持ちながら、軽量・フレキシブルなデバイス作製を可能とすることから注目を集めている日本発の脱炭素技術であり、実用化に向けて開発が進められています。一方で、結晶欠陥や界面再結合、イオン移動、熱・光・水分による劣化、材料の安全管理など、検討すべき問題も残されています。

本研究会では、高効率化に向けた材料設計から、デバイスの耐久性まで幅広い研究課題について第一線でご活躍されている方々をお招きしてご講演いただきます。これからの動向にますます注目が集まるペロブスカイト太陽電池にご興味のある方など、多数のご参加をお待ちしております。

**講演プログラム**：

| | |
|---|---|
| 開会の挨拶 | 中村　芳明（日本表面真空学会　関西支部　支部長） |
| １．［基調講演］（オンライン）「高効率なペロブスカイト太陽電池に向けた界面材料の設計と合成」 | 若宮 淳志 先生（京都大学） |
| ２．［依頼講演１］「ペロブスカイト結晶・微細構造の物性予測と安定化」 | 奥　健夫 教授（滋賀県立大学） |
| ３．［依頼講演２］「ガラス建材一体型ペロブスカイト太陽電池の開発」 | 松井 太佑 氏（パナソニックホールディングス） |
| ４．［依頼講演３］（オンライン）「フレキシブルペロブスカイト太陽電池モジュールの湿熱耐性評価」 | 峯元 高志 教授（立命館大学） |
| 閉会の挨拶 | 日野　実（表面技術協会　関西支部　支部長） |

**問い合わせ先**：(一社)表面技術協会　関西支部　事務局（担当：石川・森）
〒606-0805　京都市左京区下鴨森本町 15 番地
電話番号：075-781-1107　FAX 番号：075-791-7659　E-mail: kansai-office@sfj.or.jp

**申し込み締切り**：　2027 年 1 月 11 日（月）

**申し込み方法**：https://www.jvss.jp/chapter/kansai/hyoumengijutsu2027/（仮）
のフォームからオンラインで申込みください。

**会場案内**：　地方独立行政法人 大阪産業技術研究所　森之宮センター
〒536-8553　大阪市城東区森之宮 1-6-50
（アクセスマップ https://orist.jp/gaiyou/access/access_morinomiya.html）
JR 大阪環状線（北口）または Osaka Metro 中央線・長堀鶴見緑地線森ノ宮駅（4 番出口）下車。中央大通を東に約 350m（徒歩約 5 分）、「森ノ宮公団住宅前」を左折し北に約 350m（徒歩約 5 分）。